

## 在校生『ソフトテニス部』との交流会を開催

日 時 平成26年11月19日(水) 16:00～  
場 所 県商イフレ館 2階  
出席者 母校テニス部の三年生部員14名(男子9名・女子5名)と  
顧問の前川先生・清水先生・大谷先生。  
同窓会 大野理事長他4名。

本年度の在校生との交流会はソフトテニス部取材いたしました。

三年生はこの秋で引退し、進学・就職に向け大変な時期にも係わらず顧問の先生方と共に出席頂きました。

ここ最近テニスブームとなっておりますが、部員の皆さんは中学生時代からの経験者が多く、本当にテニスが好きな皆さんで特に男子部員数(本年度の部員総数:男子30名、女子15名)には在校生の男女比率からして驚かされました。また、殆どの部員の方が進学を目指しており、学業とクラブ活動を両立させ充実した学園生活を過ごされてきたようです。

今年は女子が団体戦で10数年ぶりに近畿大会に出場、また、男子は惜しくも県大会2回戦で敗れ近畿大会出場は逃したものの好成績を残し、現在は1・2年生が休日を含め日々練習に励んでおり、更なる活躍が期待されるところであります。

テニスは紳士・淑女が行なうスポーツなどと言われておりますが、案に違わず、県商を受験した動機、テニス部に入部した理由、将来の夢など先輩からの質問にも礼儀正しくハキハキと答えてくれ、清々しく好感の持てる皆さんで爽やかなひと時を過ごさせて頂きました。

最後に男女それぞれの代表者から顧問の先生方に対し、3年間に亘る指導・励まし等に関し感謝の気持ちが述べられ、顧問の先生方からは厳しい練習に耐えてきた経験と努力、また、助け合いの精神をこれからも大切に、今後も頑張ってくださいとのことのお言葉を頂き交流会は終了いたしました。ソフトテニス部の皆さん、そして、顧問の前川先生・清水先生・大谷先生有難うございました。なお、詳細は来春発行の会報137号でご紹介いたします。

